

工事番号											(様式 - 1)
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----------

市長		副市長		部長		課長		係長		係員		検算		担当	
----	--	-----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--

令和 5 年度 市道新設改良事業 市道穂高0889号線道路改良工事 ( 2工区 ) 閲覧設計書

市道穂高0889号線 安曇野市 穂高有明

設計大要	施工方法	請負
道路改良工事 L=55.8m 路側工 PLガッター 両R-A ( T150 ) L=40.0m 擁壁工 小型重力式擁壁 L=17.6m	施工期間	135 日間
	起工予定年月日	令和 年 月 日
	竣工予定年月日	令和 年 月 日
	契約保証方法	金銭的保証
	・別途指定する建設機械については排出ガス対策型の使用を原則とする。 ・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、L、%、日、時、工数、空m <sup>3</sup> 、掛m <sup>2</sup> 、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合は除きます。	

# 総括情報表

適用単価地区 実施設計単価表等の適用日	50 1 1 中信(2) 05.08.28		
	当 世 代	前 世 代	
	これらの諸経費等の条件については、原則変更協議の対象とはなりませんのでご理解願います。		

\*\*\* 本工事費 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
*** 本工事費 ***										
道路改良										
道路土工										
掘削工										
掘削 土砂	140		m	3						工種 第0001号表
機械床掘 土砂	30		m	3						工種 第0002号表
機械埋戻(発生土) 小規模	20		m	3						工種 第0003号表
路床盛土(発生土) 2.5m以上4.0m未満	3		m	3						工種 第0004号表
残土運搬 小規模 DID区間なし 5.0km以下	150		m	3						工種 第0005号表

\*\*\* 本工事費 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
残土処分 処分先：共和興業（株）	180	m <sup>3</sup>			工種 第0006号表
切土法面整形 切土部	130	m <sup>2</sup>			工種 第0007号表
撤去・取壊し工		式			
構造物撤去工（無筋Co）		式			
Co構造物切断 重力式擁壁（無筋Co）	1	m			工種 第0008号表
Co構造物取壊し 重力式擁壁（無筋Co）	3	m <sup>3</sup>			工種 第0009号表
Co廃材運搬 コンクリート（無筋）構造物とりこわし	3	m <sup>3</sup>			工種 第0010号表
Co廃材処分 処分先：共和リテック（株）	7	t			工種 第0011号表
擁壁工		式			

\*\*\* 本工事費 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
擁壁工										
重力式擁壁 0.8m以上1.0m以下										
小型擁壁 0.8m以上1.0m以下 18-8-40(W/C=60%以下) 高炉(BB) 一般養生・特殊養生(練炭)	10		m	3						施工 第0 -0012号表
スリップバー										
	2				本					施工 第0 -0013号表
排水工										
排水構造物工										
既設水路撤去・再設置 L = 2000	18		m							工種 第0012号表
既設水路蓋撤去・再設置 コンクリート蓋版各種	7				枚					工種 第0013号表
路側工										

**\*\*\* 本工事費 \*\*\***

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路側構造物工					
		式			
PLガッター 各種(1000超2000mm以下、150以上550kg未満)	40	m			工種 第0014号表
舗装工					
		式			
車道工					
		式			
不陸整正 補足材料なし	276	m <sup>2</sup>			工種 第0015号表
*** 直接工事費 ***					
*** 共通仮設費率計算額 ***					
*** 共通仮設費計 ***					
*** 純工事費 ***					

# \*\*\* 本工事費 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 現場管理 費 **						
** 工事原価 **						
* 一般管理費 等 *						
** 工事価格計 **						
** 消費税等 相当額計 **						
** 工事費計 **						
(参考) 予定 価格に占める 法定福利費概 算額						

掘削

# 工種明細表

頁0-0008

土砂

工種 第0001号表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 土砂 小規模(標準)	1	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0001号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>3</sup>			



# 工種明細表

工種 第0002号表

土砂

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 小規模	1	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0002号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>3</sup>			

小規模

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 小規模 土砂	1	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0003号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>3</sup>			

路床盛土（発生土）

# 工種明細表

工種 第0004号表

頁0-0011

2.5m以上4.0m未満

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床盛土 2.5m以上4.0m未満	1	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0004号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>3</sup>			

# 工種明細表

工種 第0005号表

小規模 DID区間なし 5.0km以下

工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬 小規模 DID区間なし 5.0km以下 バックホウ 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	1	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0005号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>3</sup>			

残土処分

工種明細表

工種 第0006号表

処分先：共和興業（株）

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
*処分費等*		m <sup>3</sup>			
残土等処分 処分先：共和興業（株）	1	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0006号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>3</sup>			

切土部

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形 切土部 現場制約なし	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0007号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>2</sup>			

重力式擁壁(無筋Co)

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 コンクリート舗装版 15cmを超え30cm以下	1	m			施工 第0 -0008号表
*** 単位当り ***	1	m			

重力式擁壁(無筋Co)

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし 無筋構造物 機械施工 低騒音・低振動対策 不要	1	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0009号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>3</sup>			



# 工種明細表

工種 第0010号表

コンクリート(無筋)構造物とりこわし

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間なし 5.7km以下	1	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0010号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>3</sup>			

# 工種明細表

工種 第0011号表

処分先：共和リテック（株）

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
*処分費等*		t			
処分費 処分先：共和リテック（株）	1	t			施工 第0 -0011号表
*** 単位当り ***	1	t			

# 工種明細表

工種 第0012号表

L = 2000

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 U型側溝再利用撤去・据付 L = 2000 U型側溝質量308kg/個	1	m			施工 第0 -0014号表
*** 単位当り ***	1	m			

コンクリート蓋版各種

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 蓋版再利用撤去・据付 コンクリート蓋版各種 40を超え170kg/枚以下	1	枚			施工 第0 -0015号表
*** 単位当り ***	1	枚			

# 工種明細表

各種(1000超2000mm以下、150以上550kg未満)

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
歩車道境界ブロック 設置 各種(1000超2000mm以下、150以上550kg未満) L=2000	1	m			施工 第0 -0016号表
*** 単位当り ***	1	m			

不陸整正

# 工種明細表

頁0-0022

工種 第0015号表

補足材料なし

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
不陸整正 補足材料なし	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0017号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>2</sup>			

# 施工内訳表

頁0-0023

掘削  
土砂

機械構成比：

労務構成比：

小規模(標準)

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0 -0001号表

1  
標準単価：

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) [標準型] 排ガス2次 山積0.28m3		供用日		バックホウ(クローラ型) [標準型] 排ガス2次		
運転手(特殊)		人		運転手(特殊)		
軽油 小型口-リ- パトロール給油		L		軽油 1.2号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土質：土砂 施工数量：小規模(標準)				施工方法：上記以外(小規模) 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施工内訳表

施工 第0 -0002号表

床掘り

土砂

小規模

1

m3 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回] 排ガス2次 山積0.28m3		供用日		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回] 排ガス2次		
運転手(特殊)		人		運転手(特殊)		
普通作業員		人		普通作業員		
軽油 小型口-リ- パトロール給油		L		軽油 1.2号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						



# 施工内訳表

頁0-0025

床掘り

土砂

機械構成比：

労務構成比：

小規模

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0 -0002号表

標準単価：  
1

m 3 当り

代表機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代表機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土質：土砂 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				施工方法：上記以外(小規模)		

# 施工内訳表

頁0-0026

埋戻し  
小規模

土砂

施工 第0 -0003号表

1

m3 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回] 排ガス2次 山積0.28m3		供用日		バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回] 排ガス2次		
タンパ及びランマ[ランマ] 質量60~80kg		供用日		タンパ及びランマ[ランマ]		
普通作業員		人		普通作業員		
特殊作業員		人		特殊作業員		
運転手(特殊)		人		運転手(特殊)		
軽油 小型ロ-リ- パトロール給油		L		軽油 1.2号 パトロール給油		

# 施工内訳表

埋戻し  
小規模

機械構成比：

労務構成比：

土砂

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0 -0003号表

1  
標準単価：

m 3 当り

代表機労材規格	構成比	単 位	単 価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ガソリン レギュラー スタンド		L		ガソリン レギュラー スタンド		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
施工方法：上記以外(小規模) 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				土質：土砂		

# 施工内訳表

頁0-0028

路床盛土  
2.5m以上4.0m未満  
機械構成比：

施工 第0 -0004号表

1  
標準単価：

m 3 当り

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ [ 搭乗式・コンバインド型 ] 賃料 質量 3 ~ 4 t		日		振動ローラ [ 搭乗式・コンバインド型 ] 賃料		
バックホウ [ クローラ・後方超小旋回 ] 賃料 山積 0 . 2 8 m 3		日		バックホウ [ クローラ・後方超小旋回 ] 賃料		
運転手 ( 特殊 )		人		運転手 ( 特殊 )		
普通作業員		人		普通作業員		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		

# 施工内訳表

路床盛土  
2.5m以上4.0m未満  
機械構成比：

施工 第0 -0004号表

1 m3 当り

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
*** 単位当り ***						
施工幅員：2.5m以上4.0m未満						

# 施工内訳表

施工 第0 -0005号表

土砂等運搬

小規模 DID区間なし 5.0km以下

ハック杓 山積0.28m3(平積0.2m3)

1

m3 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ] 4 t 積級		供用日		ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]		
運転手 (一般)		人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土砂等発生現場: 小規模 土質: 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 運搬距離: 5.0km以下				積込機種・規格: ハック杓 山積0.28m3(平積0.2m3) DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施工内訳表

頁0-0031

残土等処分

処分先：共和興業（株）

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0 -0006号表

標準単価：  
1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
処分費		m3		処分費		
*** 単位当り ***						

# 施工内訳表

頁0-0032

法面整形

切土部

機械構成比：

労務構成比：

現場制約なし

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0 -0007号表

1  
標準単価：

m<sup>2</sup> 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ[クローラ型]賃料 超低騒音・排ガス3次 山積0.8m <sup>3</sup>		日		バックホウ[クローラ型]賃料		
普通作業員		人		普通作業員		
運転手(特殊)		人		運転手(特殊)		
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
軽油 小型口-リ- パトロール給油		L		軽油 1.2号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		



# 施工内訳表

法面整形

切土部

機械構成比：

労務構成比：

現場制約なし

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0 -0007号表

1  
標準単価：

m<sup>2</sup> 当り

代表機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代表機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
*** 単位当り ***						
整形箇所：切土部 土質：埴質土、砂及び砂質土、粘性土				現場制約の有無：現場制約なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施工内訳表

頁0-0034

舗装版切断  
 コンクリート舗装版  
 機械構成比：

15cmを超え30cm以下

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1  
 標準単価：

m 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音 切削深30cm級 B径75cm		供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		
特殊作業員		人		特殊作業員		
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
普通作業員		人		普通作業員		
ブレード(コンクリートカッタ) 径30インチ(75cm)		枚		ブレード(コンクリートカッタ) 径30インチ(75cm)		
ブレード(コンクリートカッタ) 径22インチ(56cm)		枚		ブレード(コンクリートカッタ) 径22インチ(56cm)		

# 施工内訳表

頁0-0035

舗装版切断  
 コンクリート舗装版  
 機械構成比：

15cmを超え30cm以下

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1  
 標準単価：

m 当り

施工 第0 -0008号表

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ブレード(コンクリートカッタ) 径14インチ(35cm)		枚		ブレード(コンクリートカッタ) 径14インチ(35cm)		
ガソリン レギュラー スタンド		L		ガソリン レギュラー スタンド		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：コンクリート舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				コンクリート舗装版厚：15cmを超え30cm以下		

# 施工内訳表

施工 第0 -0009号表

構造物とりこわし  
無筋構造物 機械施工

低騒音・低振動対策 不要

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工 制約無 昼間	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	m3			
構造物区分：無筋構造物 低騒音・低振動対策の有無：低騒音・低振動対策 不要 時間的制約の有無：時間的制約なし				施工区分： 機械施工 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし	

# 施工内訳表

施工 第0 -0010号表

殻運搬

コンクリート(無筋)構造物とりこわし

機械積込 DID区間なし 5.7km以下

1

m3 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ] 10 t 積級		供用日		ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]		
運転手 (一般)		人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業 : コンクリート(無筋)構造物とりこわし DID区間の有無 : DID区間なし 豪雪割増 : 豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分 : 機械積込 運搬距離 : 5.7km以下		

# 施工内訳表

処分費  
 処分先：共和リテック（株）

施工 第0 -0011号表

100 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費	100.000	t			
*** 合計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処分費（円 / t）：					

# 施工内訳表

小型擁壁  
0.8m以上1.0m以下  
機械構成比:

18-8-40(W/C=60%以下) 高炉(BB)

施工 第0 -0012号表

一般養生・特殊養生(練炭)

標準単価:

1 m3 当り

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回] 超低・C付・排2011 山0.45m3		供用日		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回] 超低・C付・排2011		
型わく工		人		型わく工		
普通作業員		人		普通作業員		
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
運転手(特殊)		人		運転手(特殊)		
生コン 18-8-40-BB (W/C=60%以下)		m3		生コンクリート 18-8-25 高炉 W/C60%		

# 施工内訳表

施工 第0 -0012号表

小型擁壁  
0.8m以上1.0m以下  
機械構成比：

18-8-40(W/C=60%以下) 高炉 ( B B )

一般養生・特殊養生(練炭)

標準単価：

1 m3 当り

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
擁壁平均高さ：0.8m以上1.0m以下 均しコンクリートの有無：均しコンクリートあり コンクリートセメント種類：高炉 ( B B ) 生コンクリート小型車割増：小型車割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				基礎碎石の有無：基礎碎石あり 養生工の種類：一般養生・特殊養生(練炭) コンクリート規格：18-8-40(W/C=60%以下) 生コンクリート夜間割増：夜間割増なし		



スリッパバー

# 施工内訳表

施工 第0 -0013号表

頁0-0041

100

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋用小型丸鋼 SR235 径22	0.209	t			
硬質塩化ビニールVP25	40	m			
*** 合計 ***	100	本			
*** 単位当り ***	1	本			

# 施工内訳表

排水構造物工 U型側溝再利用撤去・据付

施工 第0 -0014号表

L = 2000

U型側溝質量 308 kg / 個

10

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 U型側溝 (L2000) 1000kg以下 制約無 昼間	10.000	m			据付
排水構造物工 U型側溝 (L2000) 1000kg以下 制約無 昼間	10.000	m			再利用撤去
再生クラッシャーラン 40mm以下	0.780	m <sup>3</sup>			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			
作業区分：再利用撤去・据付 U型側溝の長さ：L = 2000 基礎碎石施工の有無：基礎碎石施工あり 基礎碎石設計量 (m <sup>3</sup> / 10m) : 0.65 夜間作業の有無：夜間作業 (20時 ~ 6時) なし				U型側溝の種類：U型側溝各種 U型側溝質量 (kg / 個) : 308 基礎碎石規格：再生クラッシャーラン RC - 40 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし	

# 施工内訳表

排水構造物工 蓋版再利用撤去・据付  
 コンクリート蓋版各種

40を超え170kg/枚以下

施工 第0 -0015号表

100

枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 蓋版(コンクリート・鋼製) 40超170kg以下 制約無 昼間	100.000	枚			据付
排水構造物工 蓋版(コンクリート・鋼製) 40超170kg以下 制約無 昼間	100.000	枚			再利用撤去
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	枚			
*** 単位当り ***	1	枚			
作業区分：再利用撤去・据付 蓋版質量：40を超え170kg/枚以下 夜間作業の有無：夜間作業(20時～6時)なし				蓋版の種類：コンクリート蓋版各種 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし	

# 施工内訳表

頁0-0044

歩車道境界ブロック

施工 第0 -0016号表

設置

各種(1000超2000mm以下、150以上550kg未満) L=2000

1

m 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [ クローラ型・クレーン付 ] 賃料 排ガス2次 山積0.45m <sup>3</sup>		日		バックホウ [ クローラ型・クレーン付 ] 賃料		
バックホウ [ クローラ型 ] 賃料 排ガス2011 山積0.8m <sup>3</sup>		日		バックホウ [ クローラ型 ] 賃料		
普通作業員		人		普通作業員		
特殊作業員		人		特殊作業員		
運転手 (特殊)		人		運転手 (特殊)		
土木一般世話役		人		土木一般世話役		

# 施工内訳表

歩車道境界ブロック

施工 第0 -0016号表

設置

各種(1000超2000mm以下、150以上550kg未満) L=2000

1

m 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代表機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代表機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
境界ブロック		m		歩車道境界ブロック C 180/210×300×600		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L		軽油 1 . 2号 パトロール給油		
再生クラッシャーラン 40mm以下		m <sup>3</sup>		再生クラッシャーラン RC - 40		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
作業区分：設置 基礎碎石の有無：基礎碎石あり 基礎碎石規格：再生クラッシャーラン RC - 40				ブロック規格：各種(1000超2000mm以下、150以上550kg未満) 均し基礎コンクリートの有無：均し基礎コンクリートなし		

# 施工内訳表

頁0-0046

不陸整正  
補足材料なし  
機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1  
標準単価：

m<sup>2</sup> 当り

施工 第0 -0017号表

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ[土工用] 排ガス2次 ブレード幅3.1m		供用日		モータグレーダ[土工用] 排ガス2次		
ロードローラ[マカダム] 排ガス2次 運転質量10t		供用日		ロードローラ[マカダム] 排ガス2次		
タイヤローラ賃料 排ガス2次 質量8~20t		日		タイヤローラ賃料		
運転手(特殊)		人		運転手(特殊)		
特殊作業員		人		特殊作業員		
普通作業員		人		普通作業員		

# 施工内訳表

頁0-0047

不陸整正  
補足材料なし  
機械構成比：

施工 第0 -0017号表

1  
標準単価：

m<sup>2</sup> 当り

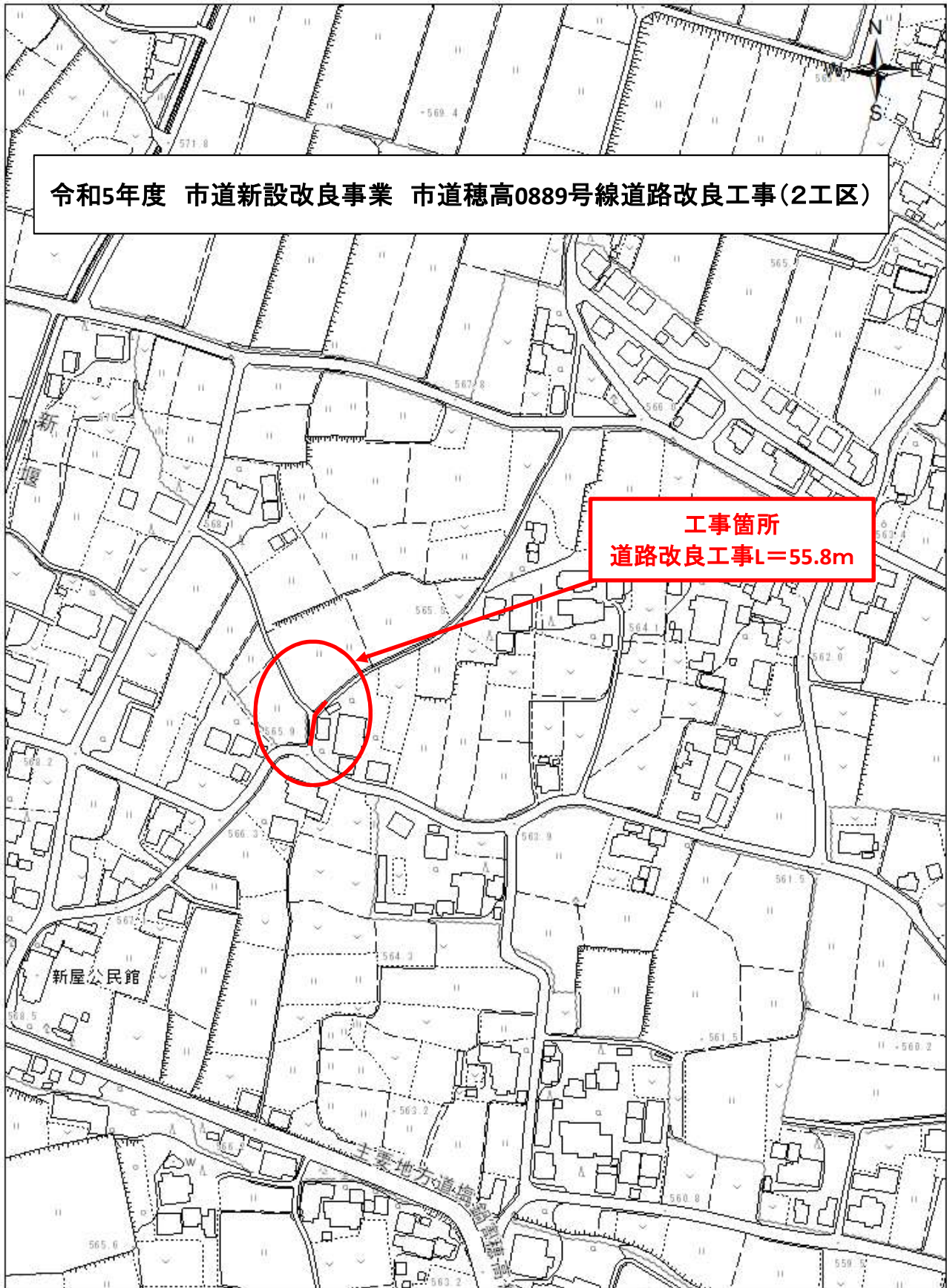
労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

代表機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代表機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
補足材料の有無：補足材料なし				豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

# 位置図



1:2,500

0 45 90 180 m



## 特 記 事 項

工事名：令和5年度 市道新設改良事業 市道穂高 0889 号線道路改良工事（2工区）  
 箇所名：安曇野市 穂高有明

本工事の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』（安曇野市ホームページを参照）の内容に従うとともに、以下の事項について施工条件とする。

### 1 工事内容

工事概要：金抜き設計書のとおり。

### 2 工期関係

工期は、契約日から135日間とする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含まれている。ただし、80%出来高の提出期限は令和6年2月21日（水）までとする。以降の受付と清算は認めない。

### 3 工程関係

本工事に関し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

### 4 残土・廃棄物関係

(1) 本工事の施工において生じる産業廃棄物及び発生土の処分については、下表の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

なお、受注者の都合による処分先の変更については、原則として設計変更しない。

搬出先を変更する場合は、協議すること。

(2) 建設発生土

【参考】

受入場所・仮置き場所	処分方法	運搬距離	特記事項
共和興業（株）	指定	4.7 km	

距離指定の場合、残土運搬距離は設計変更の対象とする。

(3) 特定建設資材廃棄物（建設リサイクル法）

【参考】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等		
アスファルト塊		再利用	処理工場名	距離 km	
			数 量	t ・ m <sup>3</sup>	
コンクリート塊	無筋 Co	再利用	処理工場名	共和リテック（株）	距離 4.8 km
			数 量	7.0 (t) ・ m <sup>3</sup>	
	鉄筋 Co	再利用	処理工場名	距離 km	
	数 量		t ・ m <sup>3</sup>		
	二次製品	再利用	処理工場名	距離 km	
			数 量	t ・ m <sup>3</sup>	
建設発生木材			処理工場名	距離	km
			数 量	t ・ m <sup>3</sup>	

## (4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針）

【参考】

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等	
木くず (抜根・伐採材)	再利用	処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m <sup>3</sup>
汚 泥		処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m <sup>3</sup>
その他（金属くず他）		処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m <sup>3</sup>

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記（3）、（4）に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

## (5) 建設副産物の運搬・処理について

ア 建設副産物の運搬を廃棄物処理業者に委託する場合には、必ず書面による委託契約を締結すること。

イ 運搬及び処分を業とする許可証を添付すること。

ウ 下請業者が建設副産物を運搬・処分を行う場合、下請契約とは別に運搬・処分に係る委託契約を締結すること。

エ マニフェストにより適切に運搬・処理されているか確認を行うとともに、マニフェスト伝票（A、B2、D、E表）の写しをしゅん工書類に添付すること。（写しの添付については、初回、中間、最終を基本とする。少量の場合には、監督員と事前打ち合わせ願います。）

併せて、再資源化施設、最終処分場との関係を示す写真をしゅん工書類に添付すること。

オ 受注者が施工計画書に記載若しくは整備すべき事項

・記載事項

処理方法※	1再資源化	2破砕処理	3焼却処理	4埋立処分場	5その他
処 分 先 (業 者)	業 者 名 住 所		許可番号		
運 搬 委 託 先 (委 託 の 場 合)	業 者 名 住 所		許可番号		
そ の 他	資源化の方法など				

・添付書類

ア 処理先の許可書の写し及び（収集運搬を委託する場合）収集運搬業者の許可書の写し

イ 受注者と処理又は運搬業者との契約書の写し

ウ 処理業者の所在地及び計画運搬ルート

## 5 その他

## (1) 関係機関・自治体等との近接協議

関係機関等	事 項	制約内容	時 期
安曇野市 学校教育課	小中学校の通学路 確認	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
小中学校	関係小中学校の通 学路に係る周知。 各種行事調整。	上記と同様	上記と同様
幼稚園・ 認定こども園	バス運行、通園路 などの確認。各種 行事調整。	上記と同様	上記と同様

安曇野市文化課	埋蔵文化財	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。また、工期内とする。
地元区長など	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期間、迂回路などの説明。		契約後即対応のこと。
工事沿線住民	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、要求内容が無理難題と判断される場合には、断ることも必要である。また、要求内容については監督員へ報告すること。特に工事金額に係る内容は協議を交わすこと。)	契約後即対応のこと。また、工期内とする。
工事区間内農地所有者又は管理者及び工事影響範囲の利害関係者など	農地については、工事の進捗及び営農上支障になることの調整。その他利害関係者との調整。	上記と同様	上記と同様
周辺店舗、事業所など	駐車場、案内看板などの調整。	上記と同様	上記と同様
NTT	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	関係機関指導のもと	上記と同様
中部電力	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
あづみ野テレビ	架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
穂高自動車教習所	教習コースの確認	上記と同様	上記と同様
関係官公庁	本工事事に係ること	上記と同様	上記と同様
その他	状況に応じて対応すること。	上記と同様	苦情については、即対応のこと。要望については、監督員と協議のうえ対応すること。

(2) 個別事項

- 一 工事着手日の2週間前には、現場周辺の住民、区長、町会長、沿線地権者、耕作者へ工事通知文を提出すること。また、必要があれば関係機関への周知、協議を行うこと。  
通知文は協議書で提出し決裁が済んでから周知を行うこと。
- 二 品質検査の場所は、別途監督員が指示する場所で行うこと。
- 三 工事により亡失した境界杭については、必ず復元を行うこと。また、境界復旧後は、監督員に精度管理表を提出すること。  
境界復元作業費用は、共通仮設費率（準備費）に含む。  
境界杭については、現地の物を再利用し復旧することとし、紛失した場合は請負業者の責任において用意すること。
- 四 工事区間は、穂高北小学校の通学路に面しているため、歩行者には細心の注意を払い施工を行うこと。
- 五 その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議すること。

令和元年8月1日適用



## 数 量 集 計 表

工 種	項 目	規 格 等	数 量	設 計	単 位	摘 要
道路改良 道路土工 土 工						
	掘削		138.8	140	m3	
	機械床掘		27.8	30	m3	
	機械埋戻(発生土)		17.1	20	m3	
	路床盛土(発生土)	2.5m以上4m未満	3.3	3	m3	
	土砂等運搬	運搬距離4.7km	148.2	150	m3	
	残土等処分	処分先:共和興業(株)	177.8	180	m3	
	切土法面整形		126.4	130	m <sup>2</sup>	
取壊し工 無筋Co	Co構造物切断	重力式擁壁	1.0	1	m	
	Co構造物取壊し	重力式擁壁	2.9	3	m3	
	Co廃材運搬	運搬距離4.8km	2.9	3	m3	
	Co廃材処分	処分先:共和リテック(株)	6.8	7	t	
擁壁工 重力式擁壁工	重力式擁壁	H=0.90m~1.05m 1:0.4	9.8	10	m3	
	スリップバー		2.0	2	本	
排水工 排水構造物工	既設水路撤去・再設置	ベンチフリューム500×320	17.7	18	m	
	既設水路蓋撤去・再設置	ベンチフリューム蓋500×620×120	7.0	7	枚	
路側工 路側構造物工	PLガッター	両R-A(T150) L=2000	40.0	40	m	
舗装工 車道工	不陸整正		276.2	276	m <sup>2</sup>	

# 土 量 計 算 書

No. 1

測 点	横 断 面 積				平 均 横 断 面 積				距 離	体 積				
	掘削	床堀	埋戻	路床盛土	掘削	床堀	埋戻	路床盛土		掘削	床堀	埋戻	路床盛土	
No.8+6.565 166.57	0.9	0.2	0.1	0.4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
No.8+7.765 167.77	0.9	0.2	0.1	0.4	0.90	0.20	0.10	0.40	1.2	1.1	0.2	0.1	0.5	
No.9 180.00	2.6	0.2	0.1	0.0	1.75	0.20	0.10	0.20	12.2	21.4	2.4	1.2	2.4	
BC.2 182.69	2.2	0.2	0.1	0.0	2.40	0.20	0.10	0.00	2.7	6.5	0.5	0.3	0.0	
No.10 200.00	1.2	0.2	0.1	0.0	1.70	0.20	0.10	0.00	17.3	29.4	3.5	1.7	0.0	
SP.2 202.52	1.6	0.2	0.1	0.0	1.40	0.20	0.10	0.00	2.5	3.5	0.5	0.3	0.0	
No.11 220.00	6.2	1.9	1.1	0.0	3.90	1.05	0.60	0.00	17.5	68.3	18.4	10.5	0.0	
EC.2 222.36	1.0	0.0	0.0	0.1	3.60	0.95	0.55	0.05	2.4	8.6	2.3	1.3	0.1	
小 計										55.8	138.8	27.8	15.4	3.0

盛立=路体 : 埋戻=転圧

# 土 量 計 算 書

測 点	横 断 面 積				平 均 横 断 面 積				距 離	体 積			
	切 取	床 掘	盛 立	埋 戻	切 取	床 掘	盛 立	埋 戻		切 取	床 掘	盛 立	埋 戻
掘削	(バックホウ0.28m <sup>3</sup> )				138.8					=	138.8		
機械床掘	(バックホウ0.28m <sup>3</sup> )				27.8					= (a)	27.8	166.6	
路床盛土(発生土)	(バックホウ0.28m <sup>3</sup> )		W<2.5		3.0			×	1/0.90	(締固めによる変化率)	= (b)	3.3	盛土(発生土)全量
機械埋戻(発生土)	(バックホウ0.28m <sup>3</sup> )		W<1.0		15.4			×	1/0.90	(締固めによる変化率)	= (c)	17.1	(埋戻全量)
土砂等運搬					166.6	-	3.0	-	15.4		=	148.2	
残土等処分					148.2			×	1.20	(運搬による変化率)	=	177.8	



## 切土法面整形面積計算書

測 点	幅	平 均	距 離	面 積	摘 要
No.8+6.565 166.57	1.7	—	—	—	
No.8+7.765 167.77	1.7	1.70	1.2	2.0	
No.9 180.00	3.4	2.55	12.2	31.1	
BC.2 182.69	2.2	2.80	2.7	7.6	
No.10 200.00	1.2	1.70	17.3	29.4	
SP.2 202.52	3.0	2.10	2.5	5.3	
No.11 220.00	2.2	2.60	17.5	45.5	
EC.2 222.36	2.4	2.30	2.4	5.5	
合 計			55.8	126.4 m <sup>2</sup>	



小型重力式擁壁工

No.1

測点	距離	直高	上幅	下幅	平均幅	断面	平均断面	体積					スリップバー	摘要
No.0		0.90	0.40	0.72	0.560	0.504								
No.17.57	17.57	1.05	0.40	0.77	0.585	0.614	0.559	9.82						
計	17.57							9.82					17.57/10≒2	平均高 0.97





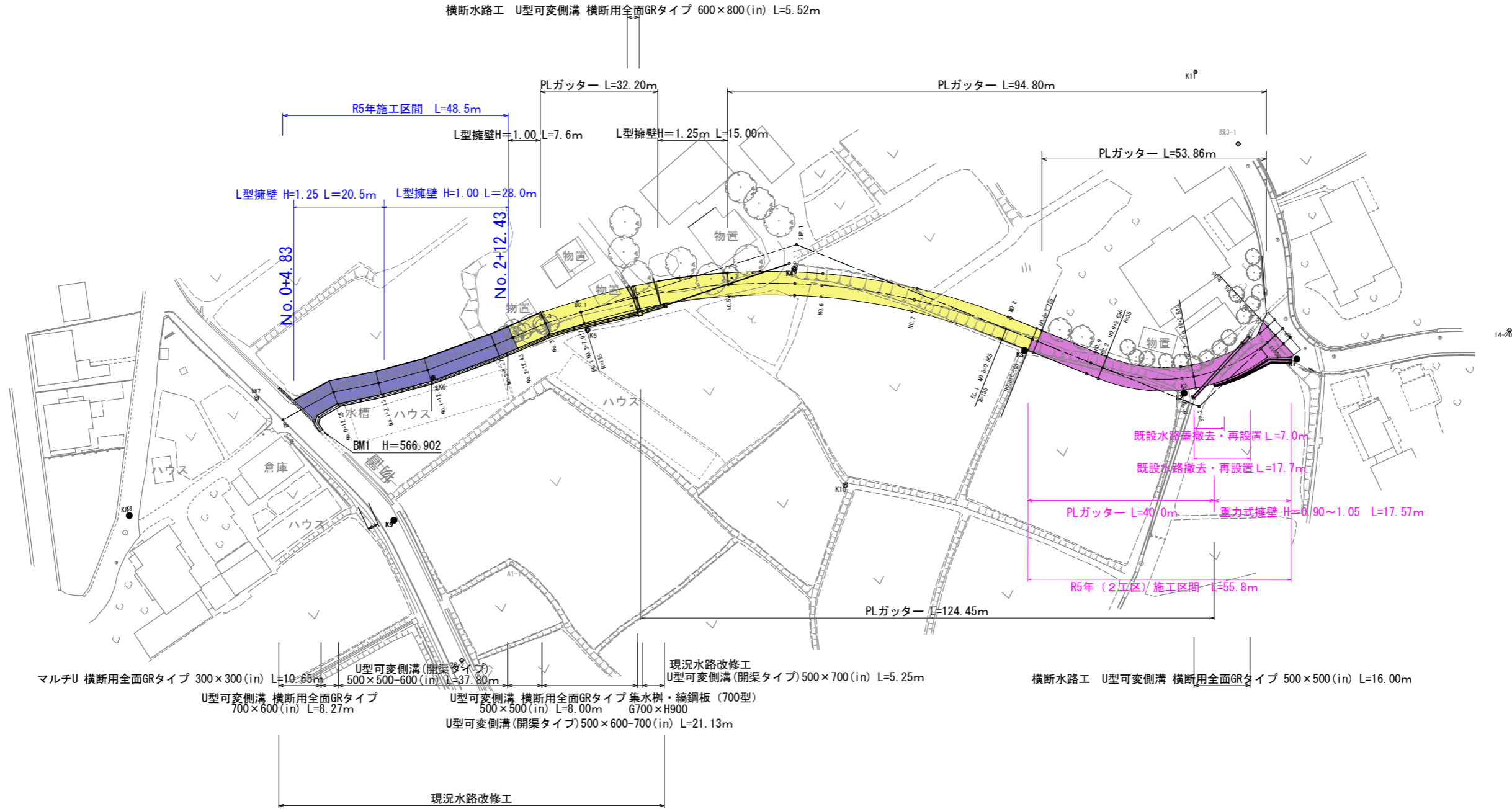
# 舗装計算書（車道部）

No. 1

測 点	面 積				平 均 横 断 面 積				距 離	体 積			
	不陸整正	下層路盤工	上層路盤工	表層工	不陸整正	下層路盤工	上層路盤工	表層工		不陸整正	下層路盤工	上層路盤工	表層工
No.8+6.565 166.6	4.60				—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.8+7.765 167.8	4.60				4.60				1.2	5.5			
No.9 180.0	4.60				4.60				12.2	56.1			
BC.2 182.7	4.60				4.60				2.7	12.4			
No.10 200.0	4.61				4.61				17.3	79.8			
SP.2 202.5	4.67				4.64				2.5	11.6			
No.11 220.0	6.43				5.55				17.5	97.1			
EC.2 222.4	5.00				5.72				2.4	13.7			
小 計									55.8	276.2 m <sup>2</sup>			

盛立=路体 : 埋戻=転圧

# 平面図 S=1:500



## 成果表

測量の基準	既知点	座標変換	点名	X座標	Y座標	種類	備考
世界測地系(測地成果2011)	8		NO.2	4087.424	-5708.374	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		NO.1	4080.407	-5712.039	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		NO.4	4089.960	-5719.104	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		NO.5	4093.991	-5700.115	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		SP.1	4084.790	-5740.041	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		NO.6	4089.970	-5744.252	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		NO.7	40828.254	-5740.502	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		NO.8	40818.951	-5738.212	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		EC.1	40818.728	-5738.731	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		NO.9	40811.102	-5736.607	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		NO.2	40810.047	-5739.082	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		NO.10	40799.871	-5802.716	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		SP.2	40797.643	-5804.216	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		NO.11	40781.403	-5800.189	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		EC.2	40779.054	-5800.327	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		1P	40776.939	-5800.400	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		11P.1	40829.479	-5763.322	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		21P.2	40802.984	-5807.724	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		2P	40840.572	-5782.985	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		2P.1	40840.354	-5788.029	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		2P.2	40840.136	-5777.079	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		2P	40844.407	-5787.440	金属釘	

測量の基準	既知点	座標変換	点名	X座標	Y座標	種類	備考
世界測地系(測地成果2011)	8		SP	40941.599	-5780.202	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		No.0-12.28	40929.828	-5788.714	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		No.1-12.13	40921.601	-5782.189	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		No.1-12.96	40912.220	-5787.618	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		No.2-4.27	40888.221	-5784.021	金属釘	
世界測地系(測地成果2011)	8		No.2-12.43	40894.456	-5790.582	金属釘	

点番	点名	X座標	Y座標	Z座標	抗種	備考
209	K1	40779.432	-5802.717	565.495	金属釘	
210	K2	40801.609	-58015.207	566.503	プラスチック杭	
214	K3	40819.229	-57984.770	566.775	プラスチック杭	
212	K4	40841.653	-57937.690	566.319	プラスチック杭	
216	K5	40882.042	-57915.727	566.777	プラスチック杭	
217	K6	40912.643	-57899.688	566.640	プラスチック杭	
529	NK7	40942.360	-57876.038	566.462	金属釘	
224	K8	40979.226	-57874.575	565.970	金属釘	
225	K9	40939.989	-57915.220	567.371	金属釘	

## 曲線要素一覧表

IP	IP側方向角	LA	R	TL	SL	CL	IP側距離	X座標	Y座標
1P	297.24-53							40840.608	-5780.599
21P.1	246-53-49	39-19-16	135.000	48.232	8.357	90.648	40837.654	-57804.367	
31P.2	181-57-53	64-55-56	35.000	22.268	6.483	39.665	40801.309	-58019.561	
1P								40776.939	-58020.400

## 測地成果2011

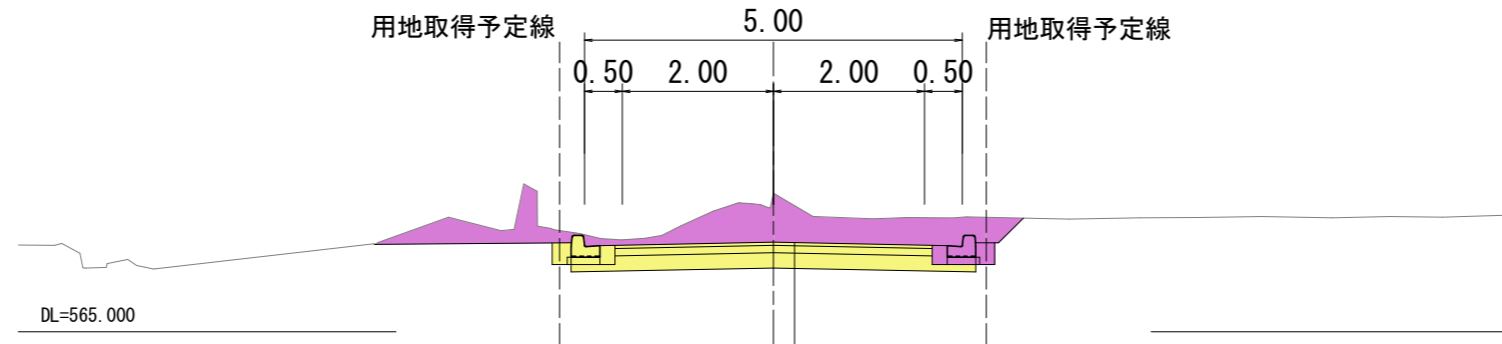
IP	IP側方向角	LA	R	TL	SL	CL	IP側距離	X座標	Y座標
1P	297.24-53							40840.608	-5780.599
21P.1	246-53-49	39-19-16	135.000	48.232	8.357	90.648	40837.654	-57804.367	
31P.2	181-57-53	64-55-56	35.000	22.268	6.483	39.665	40801.309	-58019.561	
1P								40776.939	-58020.400

## 実施図

番号	1/6	平面図	縮尺	図示
種高0889号線				
安曇野市 穂高有明				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
安曇野市				

# 標準断面図 S=1:50

No. 8+6.565~EC.2



表層工 (再) 密粒度Asコン13F t=4cm  
 上層路盤工 粒調碎石M-25 t=10cm  
 下層路盤工 RC40-0 t=20cm

設計諸元表			
構造規格	3種5級		交通量
巾員構成	2.50+2.50=5.00m		将来交通配分 500台/24h
設計速度	30 km/h		工種
最小半径	35m		道路整備
勾配	縦断-0.00~-2.82% 横断-6.00~-2.00%		縦断勾配
地質	上層 砂礫 下層 シルト混砂礫	現況	巾員
			路面
As舗装			
舗装厚決定根拠			
(1) 舗装計画交通量	250台以上1,000台未満/24h	(2) 信頼性 90%	(3) 設計期間 10年
(3) 各地点のCBR値			
(5) 設計CBR値		(6) 凍結深	
(7) 疲労破壊輪数		(8) 舗装の必要等価換算厚	
(9) 舗装厚			
設計CBR値より	TA=15cm	等価換算係数	TA'
表層工	再生密粒度Asコン20F t=4cm		
上層路盤工	粒調碎石M25 t=10cm		
下層路盤工	再生クラッシャーラン40-0 t=20cm		
合計		t=34cm	

## 実施図

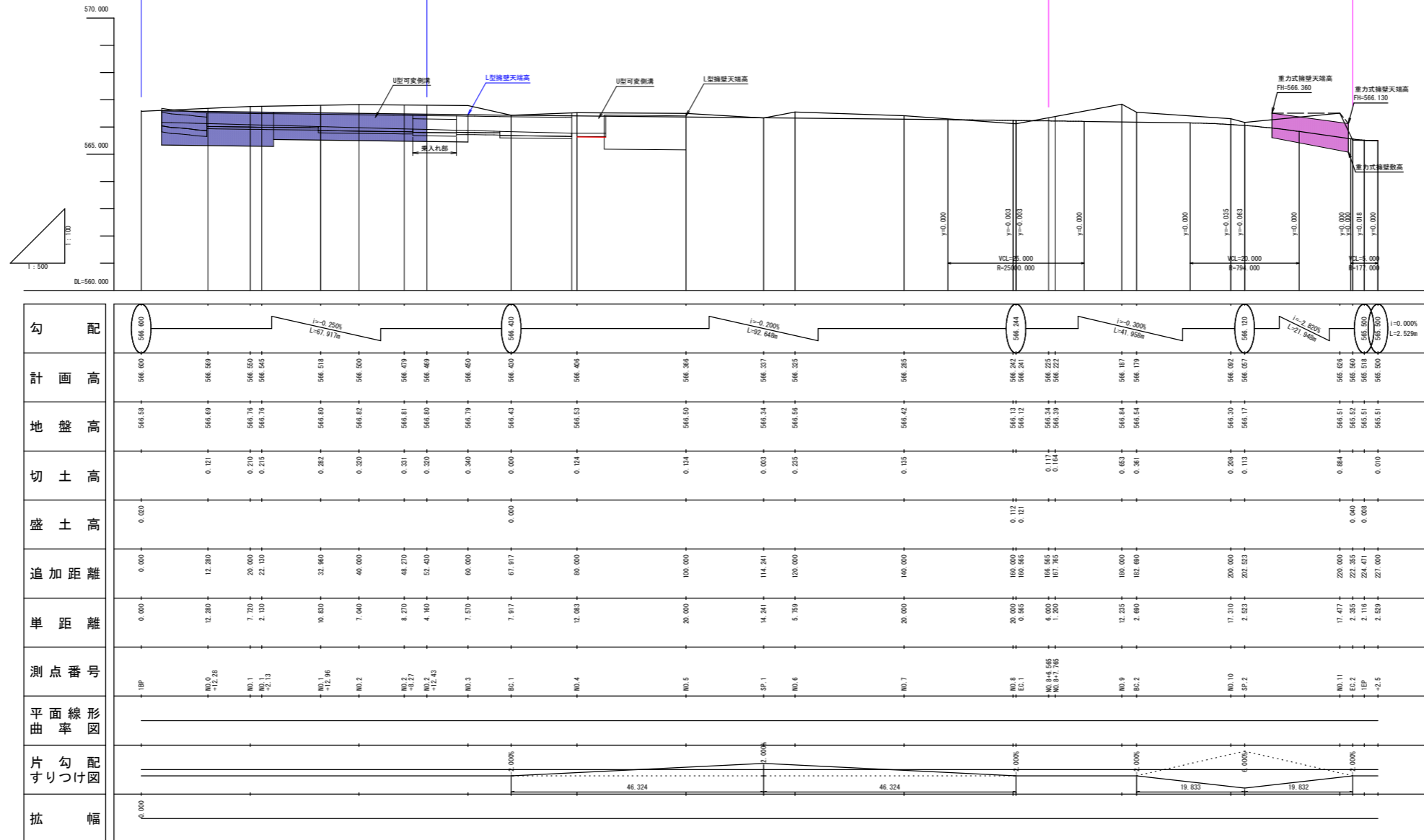
令和5年度 市道建設事業 市道第0889号線標準断面図(2工区)			
番号	2/6	標準断面図	縮尺 図示
穂高0889号線			
安曇野市 穂高有明			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			



縦断面図 縦 S=1:100 横 S=1:500

令和5年度 市道新設改良事業 市道穂高0889号線道路改良工事 施工延長 L=48.5m

令和5年度 市道新設改良事業 市道穂高0889号線道路改良工事(2工区) 施工延長 L=55.8m



勾配	0.00%		i=0.250% L=67.91m		0.00%		i=0.200% L=92.64m		0.00%		i=0.300% L=41.95m		i=2.000% L=21.94m		0.00%	
計画高	566.000	566.569	566.650	566.545	566.518	566.500	566.479	566.469	566.450	566.430	566.406	566.386	566.371	566.351	566.322	566.300
地盤高	566.68	566.69	566.76	566.76	566.80	566.82	566.81	566.80	566.79	566.43	566.53	566.50	566.34	566.56	566.42	566.51
切土高	0.000	0.121	0.210	0.215	0.282	0.320	0.321	0.320	0.340	0.000	0.124	0.114	0.003	0.225	0.115	0.084
盛土高	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.112	0.112	0.000	0.000
追加距離	0.000	12.280	20.000	22.110	32.860	40.000	48.270	52.430	60.000	67.917	80.000	100.000	114.241	120.000	140.000	200.000
単距離	0.000	12.280	7.720	2.110	10.800	7.040	8.270	4.160	7.570	7.917	12.083	20.000	14.241	5.759	20.000	17.477
測点番号	HP	M0.0 +12.28	M0.1 +2.13	M0.1 +2.96	M0.2	M0.2 +8.27	M0.2 +12.43	M0.3	M0.3	M0.4	M0.4	M0.5	SP.1	M0.6	M0.7	M0.8 EC.1
平面線形	[Diagram showing road alignment and curve data]															
片勾配	[Diagram showing cross-slopes and width data]															
幅	[Diagram showing road width and lane markings]															

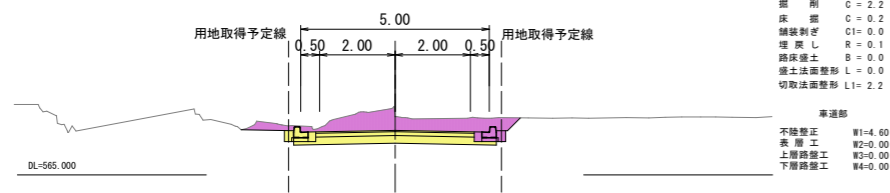
実施図

書号	3/6	縦断面図	縮尺	図示
穂高0889号線				
安曇野市 穂高有明				
設計会社				
測量会社				
調査会社	安曇野市			

# 横断面図 縮尺 S=1:100

BC. 2 (No. 9+2.690)

GH-566.54  
FH-566.179

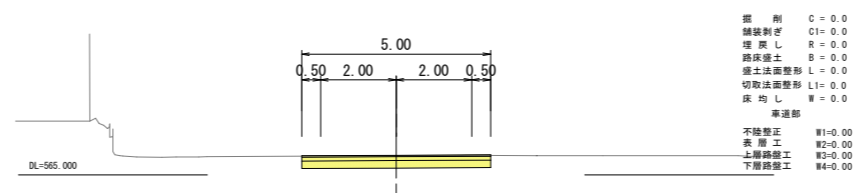


掘削 C = 2.2  
床掘 C = 0.2  
舗装削ぎ C1 = 0.0  
埋戻し R = 0.1  
路床盛土 B = 0.0  
盛土法面整形 L = 0.0  
切取法面整形 L1 = 2.2

車道部  
不陸整正 W1=4.60  
表層工 W2=0.00  
上層路盤工 W3=0.00  
下層路盤工 W4=0.00

1EP

GH-565.51  
FH-565.518

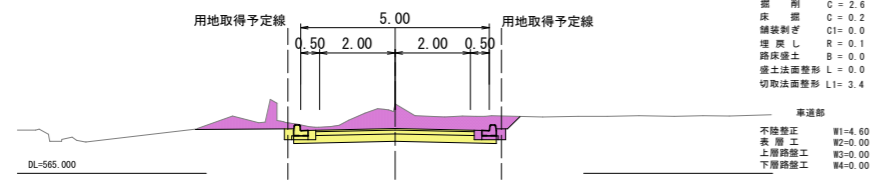


掘削 C = 0.0  
床掘 C1 = 0.0  
埋戻し R = 0.0  
路床盛土 B = 0.0  
盛土法面整形 L = 0.0  
切取法面整形 L1 = 0.0  
床均し W = 0.0

車道部  
不陸整正 W1=0.00  
表層工 W2=0.00  
上層路盤工 W3=0.00  
下層路盤工 W4=0.00

NO. 9

GH-566.84  
FH-566.187

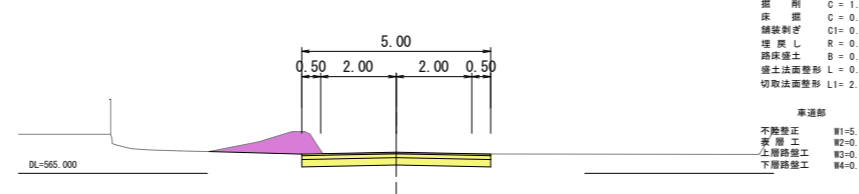


掘削 C = 2.6  
床掘 C = 0.2  
舗装削ぎ C1 = 0.0  
埋戻し R = 0.1  
路床盛土 B = 0.0  
盛土法面整形 L = 0.0  
切取法面整形 L1 = 3.4

車道部  
不陸整正 W1=4.60  
表層工 W2=0.00  
上層路盤工 W3=0.00  
下層路盤工 W4=0.00

EC. 2 (No. 11+2.355)

GH-565.52  
FH-565.560

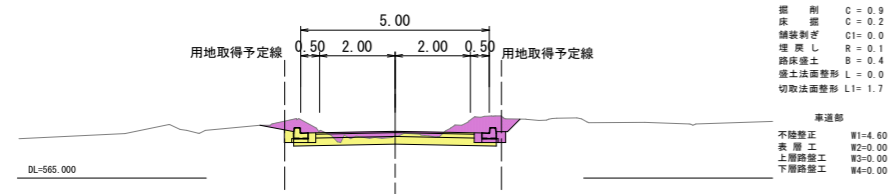


掘削 C = 1.0  
床掘 C = 0.0  
舗装削ぎ C1 = 0.0  
埋戻し R = 0.0  
路床盛土 B = 0.1  
盛土法面整形 L = 0.0  
切取法面整形 L1 = 2.4

車道部  
不陸整正 W1=5.00  
表層工 W2=0.00  
上層路盤工 W3=0.00  
下層路盤工 W4=0.00

NO. 8+7.765

GH-566.12  
FH-566.241

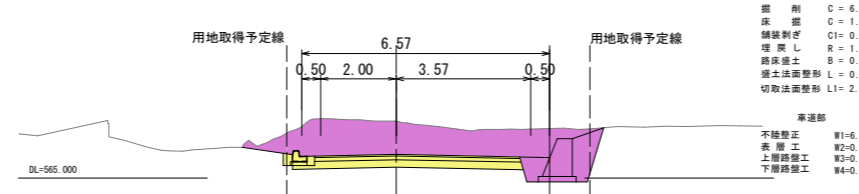


掘削 C = 0.9  
床掘 C = 0.2  
舗装削ぎ C1 = 0.0  
埋戻し R = 0.1  
路床盛土 B = 0.4  
盛土法面整形 L = 0.0  
切取法面整形 L1 = 1.7

車道部  
不陸整正 W1=4.60  
表層工 W2=0.00  
上層路盤工 W3=0.00  
下層路盤工 W4=0.00

NO. 11

GH-566.51  
FH-566.626

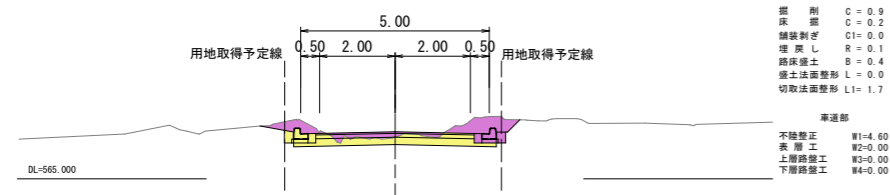


掘削 C = 6.2  
床掘 C = 1.9  
舗装削ぎ C1 = 0.0  
埋戻し R = 1.1  
路床盛土 B = 0.0  
盛土法面整形 L = 0.0  
切取法面整形 L1 = 2.2

車道部  
不陸整正 W1=6.43  
表層工 W2=0.00  
上層路盤工 W3=0.00  
下層路盤工 W4=0.00

NO. 8+6.565

GH-566.12  
FH-566.241

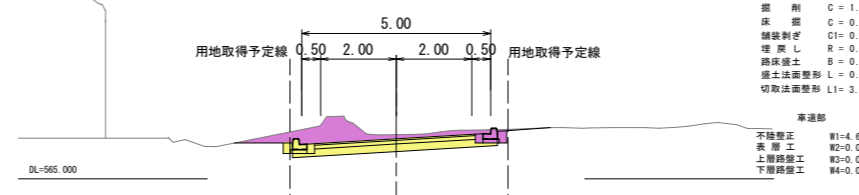


掘削 C = 0.9  
床掘 C = 0.2  
舗装削ぎ C1 = 0.0  
埋戻し R = 0.1  
路床盛土 B = 0.4  
盛土法面整形 L = 0.0  
切取法面整形 L1 = 1.7

車道部  
不陸整正 W1=4.60  
表層工 W2=0.00  
上層路盤工 W3=0.00  
下層路盤工 W4=0.00

SP. 2 (No. 10+2.523)

GH-566.17  
FH-566.057

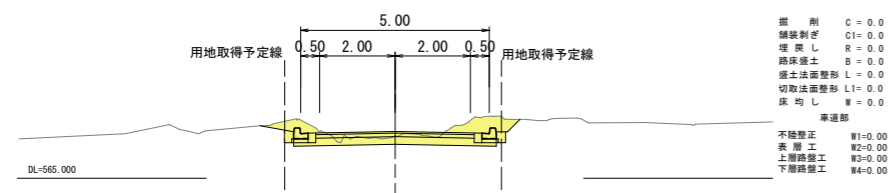


掘削 C = 1.6  
床掘 C = 0.2  
舗装削ぎ C1 = 0.0  
埋戻し R = 0.1  
路床盛土 B = 0.0  
盛土法面整形 L = 0.0  
切取法面整形 L1 = 3.0

車道部  
不陸整正 W1=4.67  
表層工 W2=0.00  
上層路盤工 W3=0.00  
下層路盤工 W4=0.00

EC. 1

GH-566.12  
FH-566.241

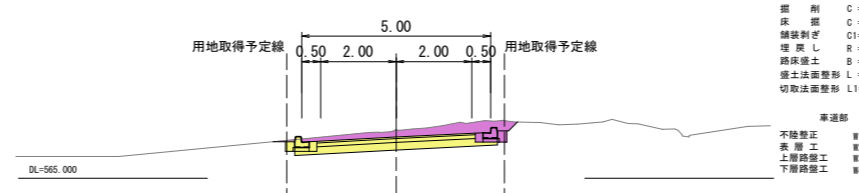


掘削 C = 0.0  
床掘 C1 = 0.0  
埋戻し R = 0.0  
路床盛土 B = 0.0  
盛土法面整形 L = 0.0  
切取法面整形 L1 = 0.0  
床均し W = 0.0

車道部  
不陸整正 W1=0.00  
表層工 W2=0.00  
上層路盤工 W3=0.00  
下層路盤工 W4=0.00

NO. 10

GH-566.30  
FH-566.092



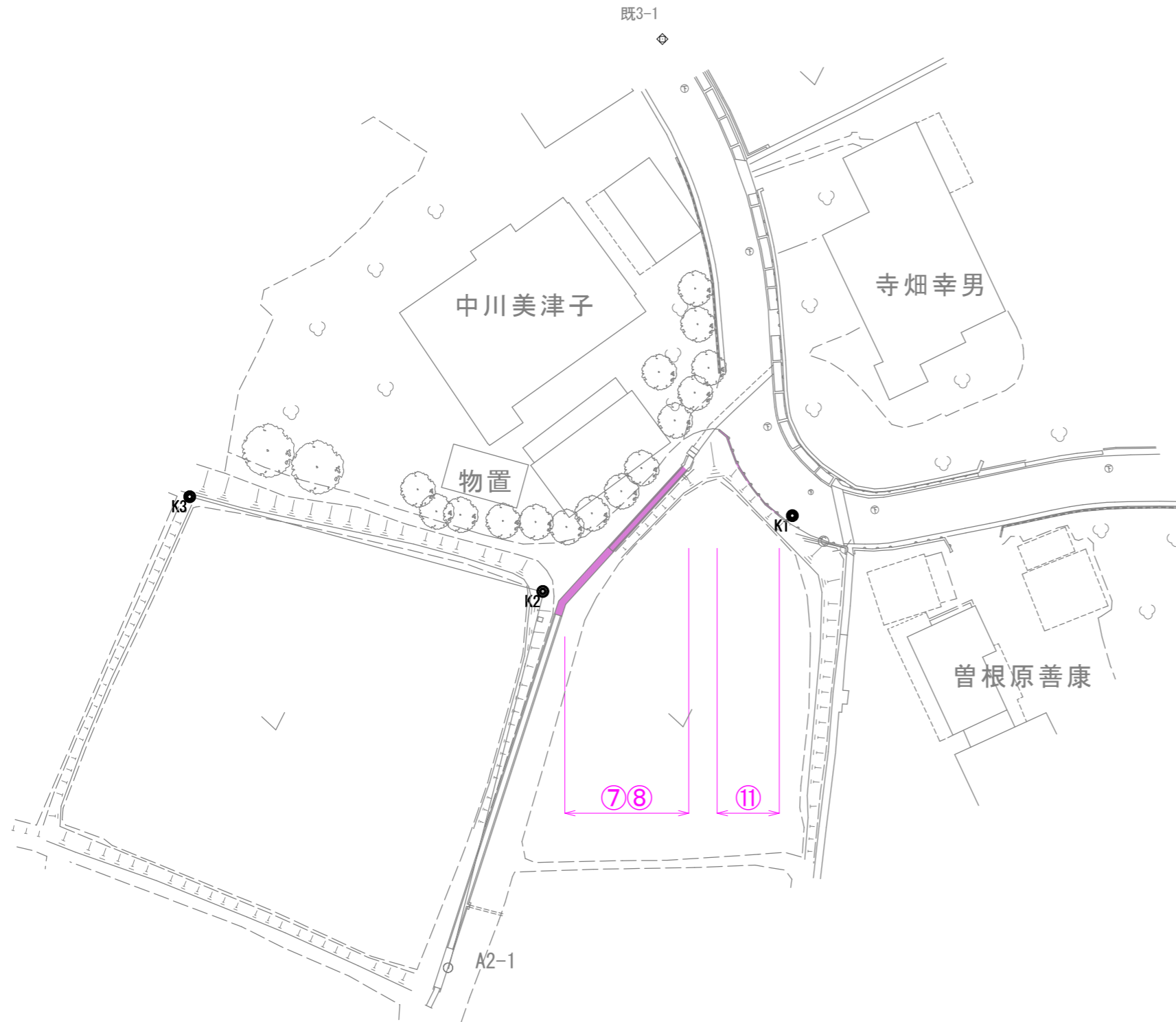
掘削 C = 1.2  
床掘 C = 0.2  
舗装削ぎ C1 = 0.0  
埋戻し R = 0.1  
路床盛土 B = 0.0  
盛土法面整形 L = 0.0  
切取法面整形 L1 = 1.2

車道部  
不陸整正 W1=4.61  
表層工 W2=0.00  
上層路盤工 W3=0.00  
下層路盤工 W4=0.00

## 実施図

番号	4/6	横断面図2	縮尺	図示
種高0889号線				
安曇野市 穂高有明				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
安曇野市				

取壊し平面図 S=1:250



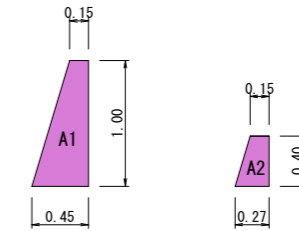
14-203

撤去構造物詳細図 S=1:30

⑪ 終点擁壁

断面図

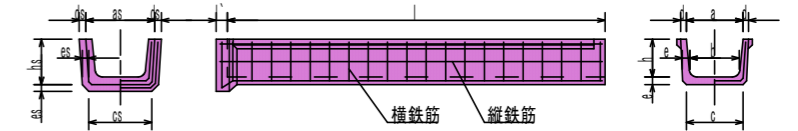
延長 L=9.10m (L1) 切り下げ部延長 L=1.10m (L2)



$A1 = (0.15 + 0.45) / 2 \times 1.00 = 0.30\text{m}^2$   
 $A2 = (0.15 + 0.27) / 2 \times 0.40 = 0.084\text{m}^2$   
 $A1 \times L1 = 0.30 \times 9.10 = 2.73\text{m}^3$   
 $(A1 + A2) / 2 \times L2 = (0.30 + 0.084) / 2 \times 1.10 = 0.21\text{m}^3$   
 $2.73 + 0.21 = 2.94\text{m}^3$   
 コンクリート切断長 L=1.0m (A1高さ)

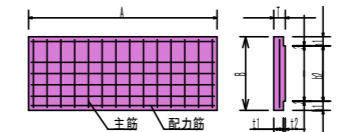
詳細図 (参考)

⑦ ベンチフリューム



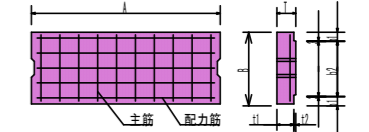
規格	寸法										ソケット部寸法				縦鉄筋 L=2000		縦鉄筋 L=1000		参考重量 (kg)			
	a	b	c	d	e	f	g	h	i	r	as	cs	ds	es	fs	径	数量	径	数量	L=2000	L=1000	
300	300	250	300	30	40	200	2000	40	373	360	30	30	247	50	3.2	9	3.2	21	3.2	11	136	70
500	500	435	490	45	55	320	3200	60	603	545	45	45	382	60	5.0	12	4.0	23	4.0	12	308	158
700	700	610	680	50	70	440	4400	70	818	755	50	50	519	60	5.0	13	5.0	23	5.0	12	508	261

ベンチフリューム蓋



呼び名	寸法							重量 (kg)	体積 (m3)
	A	B	b1	b2	T	t1	t2		
(1種) 300	1000	300	47	290	60	50	10	57	57

⑧ ベンチフリューム蓋



呼び名	寸法							重量 (kg)
	A	B	b1	b2	T	t1	t2	
(2種) 300	500	620	65	484	120	110	10	84
(2種) 700	500	740	65	484	150	140	10	150

水路部撤去数量表

区間	種別	規格	延長 (m)	単位重量 (t)	単位体積 (m3)	総重量 (t)	総体積 (m3)
	⑦ ベンチフリューム	500	17.7	0.158	0.0632	2.797	1.119
	⑧ ベンチフリューム蓋	500	7	0.084	0.0336	0.588	0.235

実施図

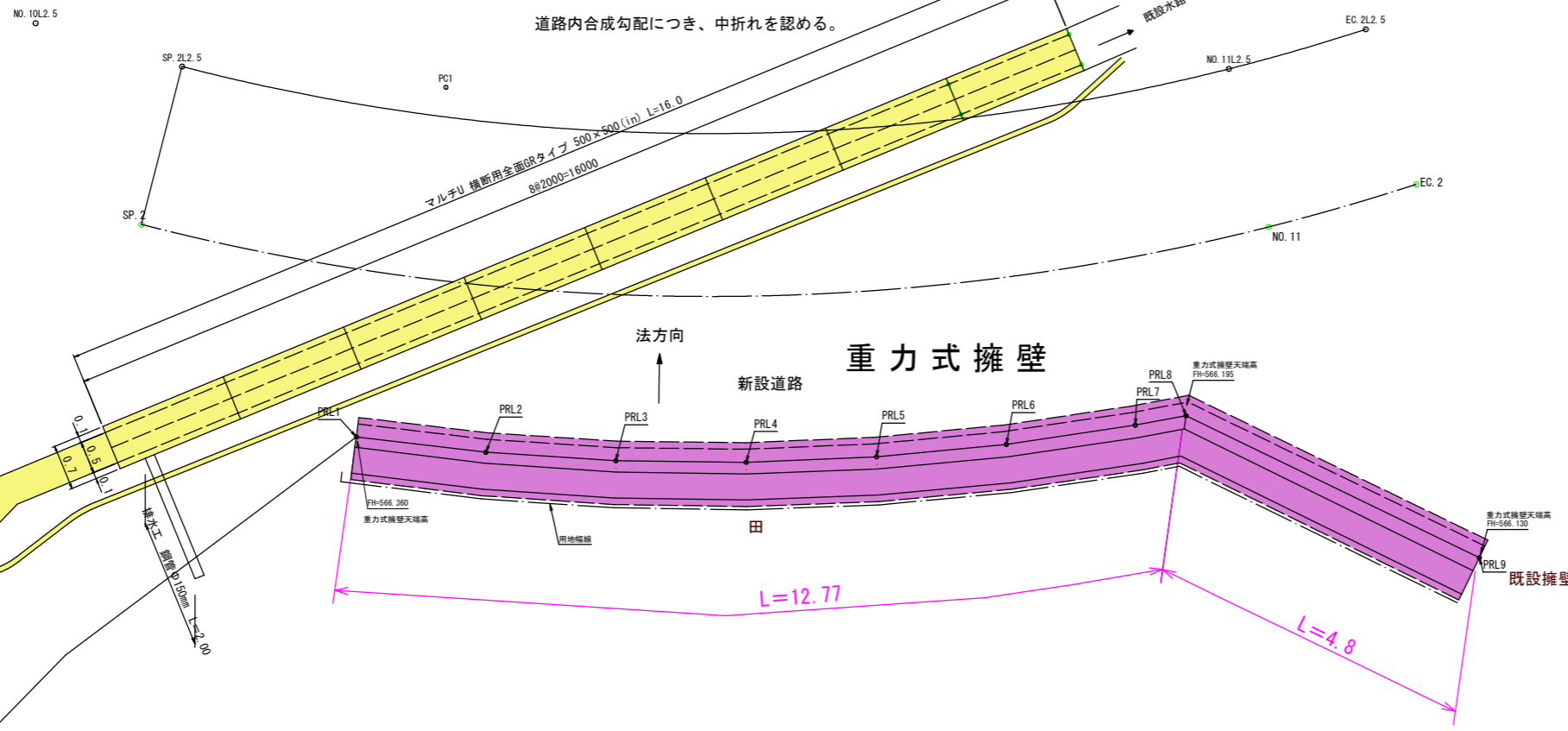
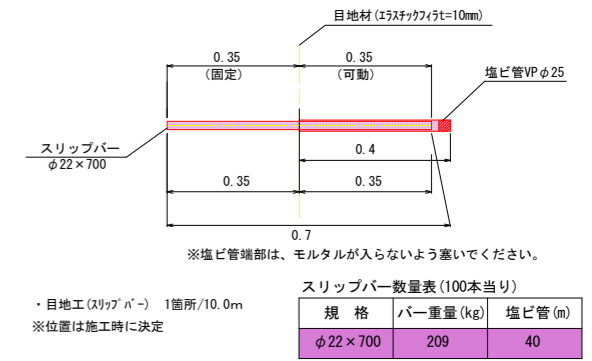
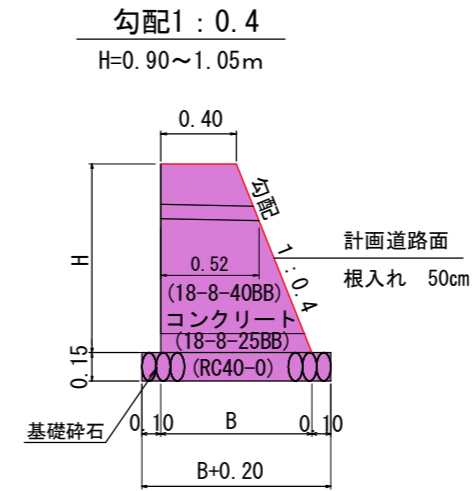
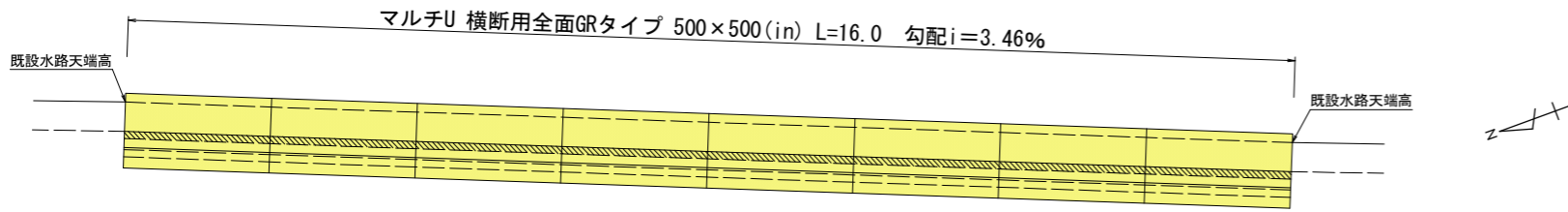
番号	5/6	取壊し平面図	縮尺	図示
穂高0889号線				
安曇野市 穂高有明				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
安曇野市				

構造物詳細図 S=1:50

重力式擁壁構造図 S=1:20

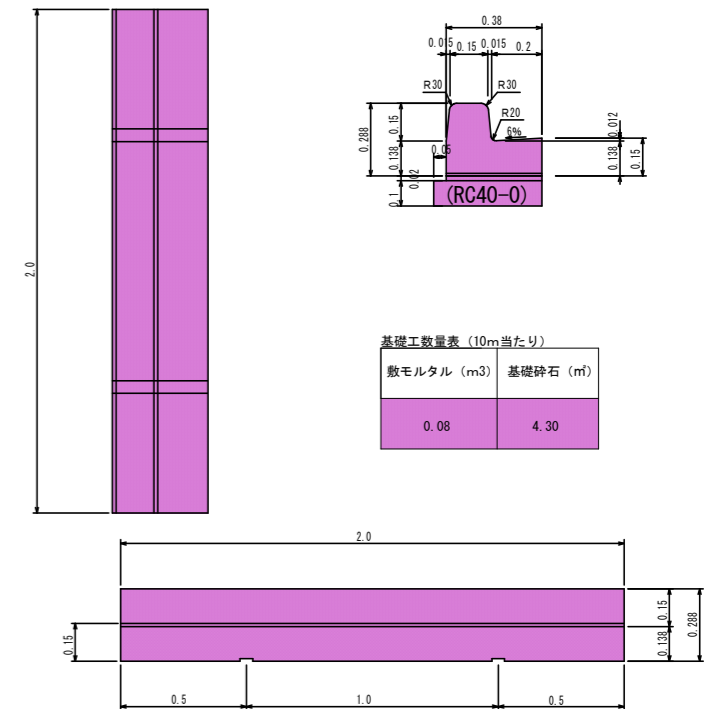
スリップバー詳細図 s=1:10

横断水路展開図 S=1/50

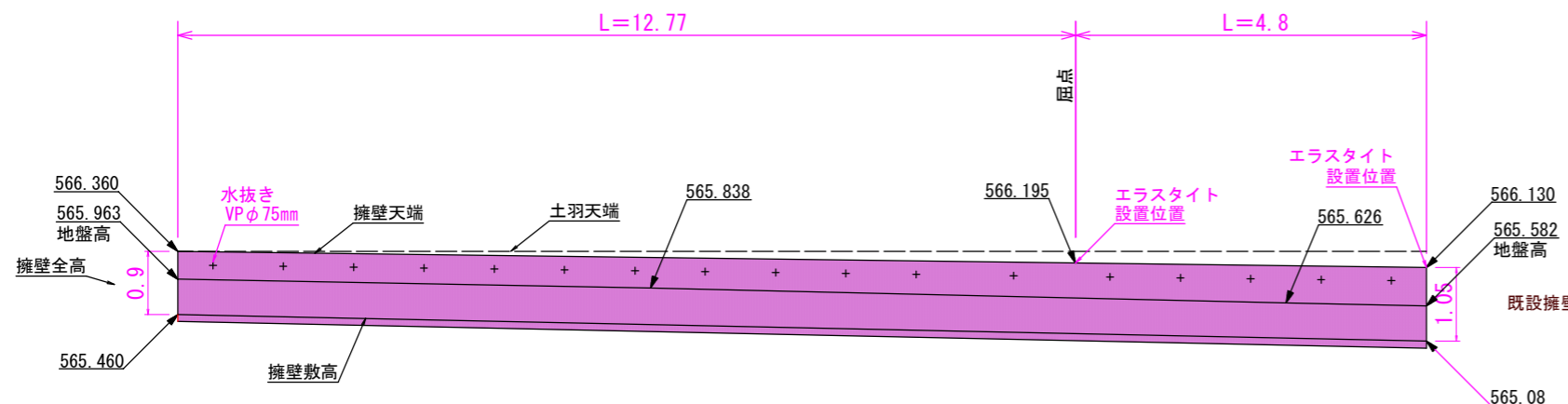


PLガッター 両R-A (T150) S=1:15

L=2000 参考重量: 359kg



重力式擁壁展開図 S=1/50



$$A = (0.9 + 1.05) / 2 \times 17.57 = 17.1 \text{ m}^2$$

$$L = 12.77 + 4.8 = 17.6 \text{ m}$$

$$H = A / L$$

$$17.1 \text{ m}^2 / 17.6 \text{ m} = 0.97 \text{ m}$$

実施図

番号	6/6	構造物詳細図	縮尺	図示
稔高0889号線				
安曇野市 稔高有明				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
安曇野市				